

都留市博物館「ミュージアム都留」企画展

八朔祭屋台飾幕展

—かざりまく—

八朔祭で巡行される一つ一つの屋台には、舶来(ひらししじ)の緋羅紗地に金糸・銀糸の豪華な刺繍が施された飾幕が取り付けられます。この飾幕は4種類あり、下記の名称が付いています。

- 屋台の上部を飾る 水引幕
- 屋台の囃し方の後ろを飾る 中幕
- 屋台の後部を飾る 後幕
- 屋台の下部を飾る 泥幕

長い間、引き継いできたこれらの飾幕も傷みがひどく、昭和48年に保存会を発足し、現ミュージアム都留館長で、染色研究家 山辺知行さんの指導のもと補修、復元を行ってきました。

これら貴重な飾幕を一同に揃えて、企画展を開催します。この機会にぜひご覧ください。

また今回、下町屋台飾幕(後幕)「虎」の下絵作者であり、江戸後期、日本を代表する浮世絵師 葛飾北斎の原画による「北斎漫画」全14編が都留市に寄贈されたことを記念し公開します。



下町屋台後幕「虎」(写真上)と早馬町屋台泥幕「百足」(下)

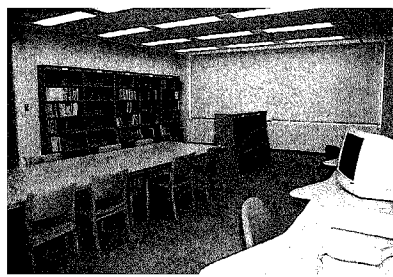


会 期 9月7日(火)～9月23日(木)
 開館時間 午前9時～午後4時30分(入館は4時まで)
 閉館日 毎週月曜日、9月21日(第3火曜日)
 祝日の翌日
 入館料金 一般 300円(210円)
 高校・大学生 200円(140円)
 小・中学生 100円(70円)
 ()内は、20名以上の団体料金

次回企画展のお知らせ
「郷土の画家 藤井露郷展」
 10月5日(火)～24日(日)

秋季特別展のお知らせ
「山合玉堂展」
 10月28日(水)～11月28日(日)

何か学習や研究のヒントになるものをつかんでください。



都留の歴史や文化財の研究の拠点に

れ、現在都留の歴史と江戸の歴史がわかるパソコンソフトが入っています。これらも自由に使用して学習することができます。ぜひ一度、図書情報室をのぞいてみませんか、まだまだ蔵書は少ないかもしれませんが、何か学習や研究のヒントになるものをつかんでください。

また、この部屋にはパソコンが置かれ、奥の細道で芭蕉が歩いた各地域の情報や、芭蕉が生まれた伊賀上野の芭蕉翁記念館の読み物やパンフレットもあります。研究のヒント、また旅行のヒントになればと思っています。

このほかに、山梨県内や近隣の地域史、博物館に関する読み物、雑誌、新聞、辞典類などや子どものための図書、辞典類も設置されています。

図書情報室のこと知っていますか？
 この部屋では、自由に誰でも都留市の歴史や文化財のことを調べることができます。

「ミュージアム都留」館内紹介(3)

ミュージアム都留
「寺子屋講座」参加者募集!

「寺子屋講座」はただいま左記の教室を開講中。今からでも参加できます。

【歴史教室(拓本教室)】
 【郷土の文書研究教室】

※開講日については、お問い合わせください。

寺子屋ふるさと調査員募集!

ミュージアム都留12月の企画展「思い出の20世紀展」の企画や、今だからこそ記録に残しておきたい事柄をお持ちの方。ぜひ登録をお願いします。

博物館ボランティア募集!

月に二～三回、半日程度、ミュージアム都留に来ることが可能な方。

休館のお知らせ
 館内燻蒸により
 9月24日(金)～30日(木)
 休館します

募集受付・問合先
 都留市博物館
 ミュージアム都留
 〒402-0005
 都留市上谷1-5-1
 ☎(45)8008
 ☎(45)8608